

令和2年度事業報告

(令和2年6月1日～令和3年5月31日)

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年、実施している秋・春のキャンペーン並びにイベント等への参加、また、連盟主催の情報交換会等の開催を中止せざるを得なかった。

1. 観光宣伝及び観光客の誘致

1) 大多摩紅葉まつり、大多摩春まつりの中止

2) 観光土産物製品の販売と観光宣伝（観光展）

JR東日本関連会社、セブン&アイホールディングス総合スーパー「イトーヨーカドー」等と土産販売契約を締結し、土産製品の紹介販売に努めた。

また、その他各行事への参加を通し、観光キャンペーン等と併せて、当地域の土産物を宣伝・販売し、観光振興と地域活性化に努めた。

島じまん2020		中止
サマーランドあじさい祭り（サマーランドファミリーパーク）		中止
青梅・奥多摩観光キャンペーン（立川駅自由通路）		中止
大多摩観光土産展（イトーヨーカドー昭島店）	5月20日～	5月24日
東京の産業等の魅力発信イベント（日比谷公園等2か所）		中止
百草園商店街イベント		中止
ふるさと観光展（仙台駅）	10月2日～	10月4日
木と暮らしのふれあい展（木場公園）		中止
東京味わいフェス2020（東京国際フォーラム）		中止
スポーツ博覧会東京2020（都立駒沢公園）		中止
青梅産業観光まつり（永山公園）		中止
天下一（国立駅）		中止
小菅大地の恵みまつり（小菅村）		中止
狛江市民まつり（狛江市）		中止
大多摩観光土産展（JR八王子駅コンコース）		中止
大多摩6施設温泉抽選会の実施	11月10日～	12月10日
東京 Oh!多摩デジタルフォトコンテスト上映展示（都庁）	1月4日～	1月17日
大多摩観光土産展（JR八王子駅コンコース）	1月20日～	1月25日
青梅マラソン（青梅市総合体育館駐車場）		中止
旅まつり名古屋（名古屋）		中止
府中梅まつり（府中市郷土の森物産館）		中止
武蔵小山商店街大多摩土産展（品川区）		中止
羽村さくらまつり（羽村堰）		中止
羽村チューリップまつり（根がらみ水田）		中止
大多摩観光土産展（JR八王子駅コンコース）	5月17日～	22日

3) 誘致・宣伝印刷物の作成及び配布

① 観光情報誌「大多摩四季報」及び「春・紅葉まつり」リーフレットの作成中止
各市町村の行催事と当連盟のウォークイベントを中心例年は年4回発行しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行事・イベントが中止となったことに伴い、今年度は発行を中止した。なお、昨年度に作成したホームページにより情報発信に努めた。

② 大多摩ガイド

市町村観光情報を写真付きで紹介するパンフレットを観光展、キャンペーン等を通じて配布する他、希望者に送付して提供した。

③ 大多摩ガイド（英語版）

市町村観光情報を写真付きで紹介する英語版のパンフレットを観光展、キャンペーン等を通じて配布する他、希望者に送付して提供した。

④ 大多摩ガイドマップ

大多摩全域図の地図パンフレットを作成し、観光展、キャンペーン等を通じて配布する他、希望者に送付して提供した。

なお、この事業は東京都産業労働局からの受託事業として実施した。

⑤ 大多摩ガイドマップ（英語版）

大多摩全域図の地図パンフレットを観光展、キャンペーン等を通じて配布する他、希望者に送付して提供した。

4) ホームページの管理

トップページから各ページまで最新情報の更新を行った。

市町村・観光関連団体のイベント、当連盟のイベント等の内容を随時更新し、市町村、観光協会及び一般会員とリンクして広範囲な情報提供の充実に努めた。

5) 大多摩友の会の運営とウォークイベントの実施

① 大多摩友の会

現在会員は400名余の会に発展している。

市町村及び観光協会発行のパンフレットを送付し、夏および秋の行楽のために各地域への誘致を行った。

② ウォークイベントの中止

【実施予定イベント29本すべて中止】

6) その他の対応

① 観光案内

当地域を訪れる観光客の利便を図るため、ホームページでの紹介や電話での観光案内、観光パンフレット等の郵便物送付による情報提供、また、事務所窓口での観光相談等に応えるとともに、その他関係機関へ情報連絡等を行い円滑な案内業務に努めた。

② 大多摩地域観光フィルムの貸出

市町村・観光協会等の協力をいただきながら、新聞、出版物等の掲載に提供し、

観光宣伝に努めた。データ等約50点貸出

③ 観光展の取りまとめ

観光展において、観光写真、パンフレット及び観光案内等を通じて、当地域の観光宣伝に努めた。

7) 行政・観光協会・観光関連団体等主催行事への参加

① 観光関連団体総会、祝賀式等

美しい多摩川フォーラム総会

公益社団法人東京観光財団評議委員会

② 観光協会観光団体・会議・行事等

奥多摩ふれあい広場フェスティバル実行委員会

美しい多摩川フォーラム運営委員会

JR 東日本八王子支社打ち合わせ会議

東京都政策企画局国産木材活用推進の取組み会議

多摩地域観光情報交換会

多摩観光推進協議会における幹事会及びPTへの参画

③ 観光関連団体行事への後援・協賛・協力等

青梅舞台芸術フェスティバル

東京マウンテンへの協力

④ 中央線沿線観光協議会

中央線沿線観光協議会加盟団体（新宿区、山梨県、松本市、諏訪市等）と情報交換を行った。

8) 観光情報の提供

テレビ、ラジオ及び新聞社等のマスコミに情報提供し、記事掲載等に努めた。

また、関連団体等と事業提携することができたことに伴い、観光客誘致及び事業運営に努めた。

9) 大多摩公益温泉施設連絡協議会

大多摩地域内の公益温泉施設共同事業について、加盟6施設で協議した。

また、管内外のイベント等に積極的に参加して、足湯施設による各温泉施設のPRを予定していたが中止となった。

また、本年度は3密から3安（安心・安全・安らぎ）への環境づくりと位置付け、支配人会議を多く実施して、3安ポスター作成及び各温泉施設にて当連盟の宿泊施設会員及び物産品製造販売会員に協力をいただき、約1か月間、各施設に於いて入館者へはずれ無しの抽選会を実施した。

サマーランドあじさい祭り足湯（サマーランドファミリーパーク） 中止

青梅マラソン足湯（青梅市役所） 中止

羽村さくらまつり（羽村堰） 中止

羽村チューリップまつり（根がらみ水田） 中止

支配人会議（新型コロナウイルス感染拡大防止の施策等） 年6回実施

ポスター作成（新型コロナウイルス感染拡大防止 3安キャンペーン）
各施設共通のスタッフジャンパー及びポロシャツ等の作成
抽選会の実施（瀬音の湯、つるつる温泉、数馬の湯、もえぎの湯、のめこい湯、小菅の湯）
11月10日～12月10日

2. 観光案内

【案内件数、資料配布件数】 約5,000件

1) 島嶼会館観光案内センター

島嶼会館2階の観光案内所に大多摩地域の観光パンフレット等の配布を東京諸島観光連盟の協力により、観光宣伝を行った。

2) その他の観光案内所

- ・東京観光情報センター（都庁、羽田空港、京成上野駅、バスタ新宿、立川）
- ・竹芝栈橋、竹芝客船ターミナル（東京諸島観光連盟の協力により）

それぞれの観光案内所において、年間を通してパンフレット配布による観光案内を実施した。

3. 観光関係者の研修会開催及び表彰

1) 永年勤続者の表彰

市町村、観光協会、永年にわたり観光事業振興に努めた方々へ感謝状を贈り表彰した。

2) 観光ガイドの育成

講習会、実地研修会を通じて、観光ガイドの育成に努め、イベントの充実を図るとともに、今年度ウォークイベントの実施ができなかったため、来年度以降の新たなコースの立案検討を行うとともに、昨年度まで実施したハイキングコース等の見直しを行った。

また、来年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止を行いながらのイベント実施に向け、JR 東日本とキャッシュレス等の事業展開に向け調整の打ち合わせを行った。

4. その他連盟の目的を達成するために必要な事業

1) 理事会

書面決議

令和元年度事業及び会計並びに監査報告と、令和2年度事業計画及び予算、役員を選任等について議題とする理事会を開催した。

2) 総会

第7回通常総会

書面決議

令和元年度事業及び会計並びに監査報告と、令和2年度事業計画及び同予算、役員を選任等について議題とする総会を開催した。

3) 観光ガイド代表者会議

毎月1回

イベント事業を円滑に運営するための勉強会の計画・イベント企画等を議題とする会議を開催した。

4) 観光ガイド定例会

毎月1回

ウォークイベント運営等についての会議を開催した。

5) テレワーク環境整備

事業継続緊急対策の一環として、東京しごと財団の補助事業として連盟役職員のテレワーク環境の整備を行った。

6) 「G o T o トラベル」.西多摩地域への支援について（要望）

当初「G o T o トラベル」事業が東京都の発着の対象補助から除外されたことに伴う西多摩地域への支援について、当連盟会長及び大多摩10市町村の観光協会会長の連名で、西村経済再生担当大臣（当時）宛に要望書を提出した。

なお、要望書は当連盟顧問である井上信治代議士より直接手渡しをしていただいた。

7) 武蔵御嶽神社文化財多言語解説プロジェクトへの参画

武蔵御嶽神社の国宝の「赤糸威大鎧」や重要文化財を対象に「文化庁多言語解説整備事業」の趣旨に基づき、多言語を通じ外国人の満足度が高まることを目的として令和2年度から3年度に継続する事業として参画した。

なお、プロジェクトの代表者は当連盟顧問である野村有信前会長が務める。